

受検番号

--	--	--	--

令和7年度

# 適性検査 I

(9時15分～10時05分<50分>)

## 注 意

- 1 指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- 3 答えはすべて解答用紙の決められたところに、はっきりと書きましょう。
- 4 問題は□1から□4まであり、表紙を除いて22ページです。
- 5 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きましょう。
- 6 受検番号を問題用紙と解答用紙の決められたらんに記入しましょう。

川口市立高等学校附属中学校

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。(字数指定のある問題は、句読点や「 」などの記号も1字と数えます。)

「田中くん、発言は挙手願います。」

優希が\*たしなめると、流星はだるそうに「は～い。」と手を挙げた。

「田中くん、お願いします。」

誠は貝のように押し黙ったままで、ひとことも口を開かない。

「前のときも言ったけどさ、このふたつを合体させてさ、『心ひとつに必勝』でよくね？ さっき全員リレーの練習で一位になったの、超盛り上がったじゃん。心ひとつに優勝目指してさ、感動したわけじゃん。」

流星が言うと、野球部員だけでなく、瞳子や他何人かが、小さくうなずいている。でも、おおかたの生徒は反応がなく、賛成なのか反対なのか分からない。

「ちょっといい案、思いついちゃった。」

優希が\*うながすと、流星が続けた。

「いや、スローガンのことじゃなくて、全員リレー。やっぱ足の遅いやつは、走りたくないやつもいるわけじゃん。①だから当日そのときだけ、そいつには急に体調不良になってもらって、代わりに俺が走っちゃうっていうのは、どうよ。」

優希は開いた口が塞がらなかった。暗に誠のことを言っているのが、見え見えだった。斜め下を見ると、誠の握られたこぶしには、筋がくっきり浮いていた。

すると、あろうことか瞳子が、

「それ、案外いいかも。」

ぽろりとつぶやいた。そのつぶやきを耳ざとくキャッチした流星は、

「②だろ？ たまにはいいこと言うだろ？ 他に意見もないし、もう『心ひとつに必勝』で決まりでいいじゃん。」

たたみかけるように言った。

優希は、「透明なルール」の見えないロープに、クラス全体がうねうねとからめとられているような気がした。

思わずつばを飲み込んだ。

「いや、まだ、意見が出るかも知れません。」

優希がかるうじて、流れにストップをかける。

「ちっ。俺ら野球部はさー。優勝しないと、早朝ランニングが待ってるんだよ。それだけは、マジ勸弁。」

流星の小言に、

「それ、変だよ。」

優希の口から、思わず本音がこぼれた。誠が横でハツとするのが分かった。

「はあ？」

流星はとたんに不機嫌な顔になって、

「変だろうが何だろうが、部の伝統は、簡単には変えられないんだよ。」

ぶっきらぼうに投げ返した。教室がざわつきだした。

優希は我に返り、

「ごめんなさい。みなさん、静かにしてください。」

と、声を張り上げた。

「スローガンの話し合いを続けましょう。他に意見がある人はいませんか。」

ざわついていた教室が、だんだん静かになった。

「意見が出ないようなので、わたしからも意見を言ってもいいですか。」

何人がうなずいてくれた。

優希はつばを飲み込もうとしたが、口の中はからからで喉が引きつれた。そっと下を向いて、左の手のひらに目を落とした。ボールペンで書いた文字をあらためる。

③よし、言うぞ。

「『心ひとつに必勝』。たしかにそれは、体育祭はクラスで得点を競う面もあるから、みんなで優勝を目指すというのも、ありだと思います。」

ここで区切った。流星や瞳子たちが、でしょ、というようにうなずいている。

「でも、」

喉がむずがゆくなって、咳が出てしまった。喉もとを手で押さえつけた。誠が上体を少し倒して、優希の横顔に視線を送った。

頑張れ、とエールを送ってくれている。

「でも、わたしのスローガンの案は、『勝つより楽しむ』です。」

ひとまずここまで言うと、うなじがカッと汗ばんだ。

「どういうこと？」

瞳子が間髪を入れずに、尋ねた。

「わたしが考えたのは、全員リレー。勝ちを目指すのではなく、全員で楽しんじゃうというのがどうでしょうか。三組のクラスカラーは黄色だから、黄色を\*モチーフにそれぞれ仮装して、楽しんで走るの、どうでしょう。」

優希が一気に話し終わると、クラスがとたんに沸いた。

「え、なんか楽しそうじゃん。」

「そういうのって、今までなかったよね。」

「面白そうかも。」

どんよりしていた空気がいっぺんに浮上した。わいわいと軽やかな話し声が飛び交った。そんなとき、

「はい。」

瞳子があえて手を挙げた。優希の肩が緊張する。

「牧さん、どうぞ。」

「それってルール違反にならないの？ ぶっちゃけ、そんなことしたら、北側先生に三組がにらまれちゃうよ。優希は、あ、佐々木さんは内申がいいから、気にしないのかも知れないけど。」

④瞳子の言葉は優希の心をひっかいた。内申がどうか、考えもしなかった。

あの瞳子が自分に対して、嫉妬めいた気持ちを持っていたなんて。

それでも、瞳子は瞳子で、素直な気持ちを隠さずにぶつけてくれる。ありがたいことだと思う。

『勝つより楽しむ』のアイデアでいったん浮上した空気が、幕が下りるみたいに沈んでいった。

「牧さん、意見をありがとうございます。他に意見はありませんか？」

沈黙が流れた。

優希はひとつ咳払いをしてから、口を開いた。

「椿中では、この春からブラック校則がなくなりました。だけど現状は、それほど変わっていません。

それは、目に見えるルールが無くなっても、透明なルール、目に見えないルールに、わたしたちが縛られているからなんじゃないかと思いました。」

「透明なルール？」

瞳子が\*怪訝そうに眉をひそめた。

みんなの目がまっすぐ自分に注がれている。足を踏ん張っていないと、緊張で倒れそうだ。  
「例えば、同調圧力。自由な髪型にして目立ちたくない、とか、先輩ににらまれるんじゃないか、とか……。」

声が震えてしまう。

「あるある。」

まどかがつぶやいた。

「あと、自分が自分に作ってしまう、透明なルール。」

優希が続けると、

「何だよそれ。」

流星がつっこんだ。

「こういう場でも、反対意見を言ったら、嫌われるんじゃないかって勝手に決めて、それなら黙っておこうって、何も言わない。でも本当は、反対意見を言ったって、嫌われたりしないのに。」

優希の言葉に、うなづく人が何人かいた。たとえ数人であっても、心を強くしてくれた。

「わたしは、米倉さんが言ったみたいに、ここには三十五通りの心があって、それぞれ思っていることや、意見があると思うんです。だから——」

一度言葉が切れた。

「だからわたしは、どんな意見であっても、みんなで、自由に、言い合いたい。」

教室が、静まりかえった。

優希には、自分の心臓の音しか聞こえなかった。こんなに激しく脈打っているのに、血が届いていかないのか、指先は氷みたいに冷たくなっていく。

しばらくして、

「はい。」

楓が手を挙げた。

「庄司さん、お願いします。」

優希の声がうわずった。

「うちは、あ、わたしは、佐々木さんの仮装リレー案が、面白そうだなって思いました。正直、全員リレーで足引っ張っちゃったらどうしようって、不安でしようがなかった。うちも、勝つことより楽しみたい。」

楓は一気に言った。頬が少し紅潮している。

「はい。」

手を挙げた男子が、

「僕も、優勝狙いより、楽しむ方がいいとは思いますが、仮装まではやりたくない。応援なら頑張るけど。」

と言うと、誠が「同感。」と小声でつぶやいた。

「はい。全員リレーじゃなくて、出たい人だけで走ればいいんじゃないですか？」

「はい。そんなことをしたら、他のクラスとフェアじゃなくなります。」

「はい。他のクラスとも、仮装とかパフォーマンスで闘うとか。」

「はい。今から種目を変えるなんて、出来るのでしょうか。」

今までのロングホームルームではありえないくらい、次々と意見が続いた。

冷たかった優希の指先が、じんじんしてきた。

※一部表記の変更があります。

(佐藤いつ子「透明なルール」より)

(注)

\*たしなめる……よくないことを軽く注意する。

\*うながす……何かをするように仕向ける。

\*モチーフ……考えなどの中心となるもの。

\*怪訝そう……納得がいかない様子。

問1 ــــــــــــــــ線部①「だから当日そのときだけ、そいつには急に体調不良になってもらって、代わりに俺<sup>おれ</sup>が走っちゃうっていうのは、どうよ。」、ــــــــــــــــ線部②「だろ？ たまにはいいこと言うだろ？」とありますが、次の空らんa・b・c・dにあてはまる漢字を書き入れて、それぞれの発言から読み取れる流星の様子を言い表した四字熟語を完成させましょう。

① 我<sup>が</sup>  引       ② 自  自

問2 ــــــــــــــــ線部③「よし、言うぞ。」とありますが、「言うぞ」と決めたのは、優希の心の中にどのような思い(願い)があったからですか。次の文の  にあてはまる言葉を、文章中から25字以上30字以内でぬき出して書きましょう。

話し合いでは  という思い(願い)。

問3 ــــــــــــــــ線部④「瞳子の言葉は優希の心をひっかいた。」とありますが、これはどういうことですか。次の文中の空らんAにあてはまる言葉を20字以上25字以内で書きましょう。また、空らんBにあてはまる言葉として最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

優希は、 A  におどろき、その時の瞳子の言葉が  B  ということ。

- ア <sup>しゅんかん</sup>瞬間的に心に深く残った
- イ 忠告として心に刻まれた
- ウ どうしても本心だと思えなかった
- エ なぜか心にひびいてこなかった

問4 この文章中には、「透明なルール」という言葉が4回使われています。優希の説明する、「透明なルール」に「からめとられている」とは、どのような状態ですか。「周り」「制限」という言葉を使い、「～状態。」に続くように、50字以上60字以内で書きましょう。

問5 この文章の内容を説明したものとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 優希はだまっていられない性格のために、思わず言いたいことを言ってしまったが、自分のとっさの発言がクラスみんなに受け入れられるか不安になっていたため、同意してくれる人が出てきてくれて、心から安心している。

イ 優希は言いたいことをなかなか言い出せない自分を腹立たしく思い、やっと思い切って発言したものの、周りの反応が心配で言い出したことを後悔<sup>こうかい</sup>していたが、最終的に受け入れてくれたクラスの人たちに対して、深く感謝している。

ウ 優希は大きな決心をし勇気をふるいたたせて行動したものの、みんなからどう受け止められるのか不安で緊張していたが、自分の発言をきっかけにクラスみんなの態度が変わったことを目の当たり<sup>ま</sup>にして、胸の高鳴りを感じている。

エ 優希は自分勝手な行動をする人を許すことができず、クラスの人気者に反発してしまったせいで全体のふんいきを悪くしてしまったが、話し合いによって最後には和解してクラスの結束が強まったことに、ほこらしさを感じている。

次のページに続きます。

## 2 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

食を考えると、忘れてはならない重要な視点がある。

それは「動的平衡」の視点である。動的平衡とは、私の生命論のキーワードとなる\*概念だ。先に、カロリーの補給は「自動車にガソリンを入れるようなものである」と書いた。しかし、これはあえてこう書いたものの、実は、誤った見立てなのである。食べることは、単に、カロリー（エネルギー）を補給するだけの行為ではない。食べることは、生きることそのものなのである。

それは、どういうことか。

ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。\*よどみに浮ぶ\*うたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。

ご存知、\*中世期の古典、<sup>①</sup>鴨長明による\*「方丈記」の冒頭の一節である。これほどみごとに生命のありようを\*活写した表現を私は知らない。

私たちの身体でもこれと同じことが絶えず起きている。

<sup>②</sup>私たちは食べ物と身体の間を、ガソリンと自動車の関係と同じものだと捉えがちだが、それは正しくない。食べ物は、摂取されると、大半は全身の細胞に散らばって、そこに溶け込んでいてその一部となる。

つまり、ガソリンと自動車のたとえに戻れば、ガソリンの成分が、自動車のタイヤ、窓、座席、エンジンのネジなどに成り替わっていく——という奇妙なことが起きていることになる。

それだけではない。

身体のあらゆるパーツは、ものすごい勢いで絶えず分解されている。それは、古くなったから、使えなくなったからではなく、たとえできたてホヤホヤのパーツであっても、情け容赦なく分解され、捨て去られている。その分、摂取した食べ物の成分を使って絶えず再合成が行われている。つまり、かつ消え、かつ結ばれている。

では、私たちの身体のうち、いちばん速いスピードで、入れ替わっているのはどの部位だろうか。

それは消化管の細胞である。およそ2、3日で入れ替わる。だから、ウンチの主成分は、食べかすではなく、自分自身の細胞の残骸なのである。

つまり、食べることは、自分自身を作り変えることであり、自分の生命は、絶えず移り変わる流れの中にある。これを私は「動的平衡」と呼ぶ。絶えず動きながらバランスを作り直すこと。生命のもっとも本質的な姿である。だからこそ生命は、レジリエント、つまり柔軟であり、適応的でありえる。病気になっても回復し、怪我をしても治る。

それゆえ、今日の私は昨日の私ではない。

数週間もすればかなりの部分が入替わっている。一年もたてば物質レベルではほとんど別人となっていると言っても\*過言ではない。久しぶりに知人に会ったら「おかわりありませんね」ではなく、「おかわりありまくりですね」と挨拶するのが正しい。

流れ行く生命の動的平衡の前では、よいことも、悪いことも、\*盛者も貧者もすぐに移り変わっていく。方丈記の詠むところそのものである。何かに固執することは意味のないことなのだ。

ここで、食の問題、何を、どう食べればよいのかという問題が\*クローズアップされてくる。それは端的に言えば、生命の動的平衡にかなった成分を、ちょうど③なく摂取して、流れが滞ることのないように努める必要があるということだ。

そして生命の動的平衡に\*参画しない成分、つまり私たちの身体にとって本来不必要なものはできるだけ摂取しないほうがよい、ということになる。

現代の加工食品、プロセス（加工処理）された食材には、さまざまな食成分以外に要素が組み込まれている。さまざまな\*添加物てん か ぶつがそうである。人工着色料、人工保存料、人工甘味料、pH調整剤、増粘剤ぞうねんざい……。これらは人体の構成成分ではない。

つまり動的平衡に必要な要素ではない。むしろ余分な、不必要な要素である。このような余計な成分が流れの中に混じってくると、動的平衡はその分、乱される。あるいはそのような成分を動的平衡の流れからできるだけ早く排除するために余分な手間暇て ま ひ ま ついを費やすことになる。

肝臓かんぞうにおける解毒反応げどくはんのうや、腎臓じんぞうにおける排泄促進はいせつそくしんなどである。

しかし場合によっては、体内の脂肪成分などに溶け込んでしまうことによって容易には排泄できない形態ちくせきで蓄積ちくせきされてしまうことになる。これらは排除しきれないエントロピー（乱雑さ）として、生命の動的平衡を損なうことになる。

一方で、人間の細胞に対して、直接的には害作用およを及ぼさない成分も多々あるとされ、これらは安全な食品添加物とみなされている。

果たしてそうだろうか。

私たちの消化管内には膨大な量の腸内細菌ぼうだい さいきんが生息している。腸内細菌は単にそこに寄生しているわけではない。人体と密接な共生関係にある。人体に直接栄養を及ぼさない添加物でも、もし腸内細菌に良くない作用をもたらすものであれば、消化管内の腸内細菌はダメージを受け、それがひいては消化管内の環境かんきようを変え、人体の健康に跳ね返ってくる可能性があるのだ。

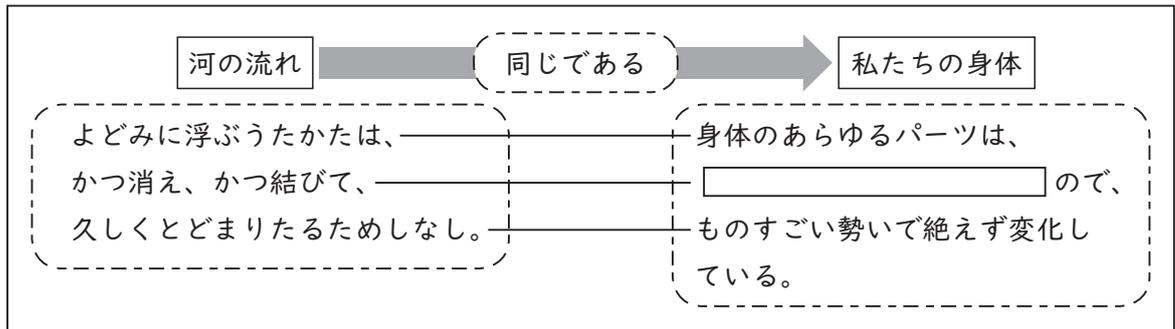
※一部表記の変更・省略があります。

（福岡伸一・松田美智子「生物学者と料理研究家が考える『理想のレシピ』」より）

（注）

- \*概念……ある物事について、それが何であるかという大まかな意味内容。
- \*よどみ……水などが流れないでたまっていること。
- \*うたかた……水にうかぶあわ。
- \*中世期……日本の歴史における時代区分で、12世紀後半から16世紀後半の時期。
- \*「方丈記」……鴨長明によって書かれたずい筆。
- \*活写……生き生きえがと描き出すこと。
- \*過言ではない……言い過ぎではない。
- \*盛者……勢いのある人。
- \*クローズアップ……大寫し。そこに注意を引き寄せること。
- \*参画……計画などに加わること。
- \*添加物……食品の加工や保存のために、人工的に加える成分。

問1 ——線部①「鴨長明による『方丈記』の冒頭の一節」とありますが、この一節は、筆者が「私たちの身体」について説明するために引用されています。その内容と「私たちの身体」の関係を次のようにまとめたとき、次の文中の□□□□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を使って10字以上15字以内で書きましょう。



問2 ——線部②「私たちは食べ物と身体の間を、ガソリンと自動車の関係と同じものだと捉えがちだが、それは正しくない。」とありますが、「食べ物と身体の間」と「ガソリンと自動車の関係」は、どのようなところにちがいはありますか。筆者が別の作品で書いている次の【文章】の内容をふまえて、あとの文中の空らんAにあてはまる言葉を、【文章】中から10字でぬき出して書きましょう。

また、空らんBにあてはまる言葉を、7～8ページの文章の内容をふまえて15字以上20字以内でまとめて書きましょう。

【文章】

例えば、なぜ生物はものを食べねばならないか。機械論的に説明するなら「生命体は自動車と同じだから」となる。自動車は、エネルギー源であるガソリンでエンジンを回すことで走り、燃えかすは排気ガスとして捨てる。体も同じように、食べ物をエネルギー源として体の中で燃焼させて、力や熱を生み出し、燃えかすは二酸化炭素や排泄物として外に出される。生命はエネルギーを生み出す仕組みを持った機械である、と捉えられていた。

(「科学は未来をひらく 〈中学生からの大学講義〉3」所収

福岡伸一「生命を考えるキーワード それは『動的平衡』より」)

自動車の場合、ガソリンの燃えかすは □ A □ が、身体の場合、食物の多くは □ B □ というところにちがいはある。

問3 ——線部「□ ③ □ なく」は、「必要十分な」と同じ意味の言葉です。③にあてはまる言葉を漢字3字で書きましょう。

問4 〜〜線部「動的平衡とは、私の生命論のキーワードとなる概念だ。」とありますが、「動的平衡」とはどのような姿のことで、それによって私たちは何ができるのですか。次の文中の空らんにあてはまる言葉を、「本質的」という言葉を使って、45字以上55字以内で書きましょう。

「動的平衡」とは、食べることで  のことであり、その「動的平衡」のおかげで、私たちは怪我や病気を柔軟に回復させることができるのである。

問5 文章の内容の説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 体内の細胞は常に新しく作り変えられているが、入れ替わりがそれほど早くない細胞であっても、2、3日のうちに身体の中で分解され、いらなくなった細胞として食物の食べかすとともに身体の外に排泄される。

イ 現代の加工食品は、さまざまな食成分の他に人の身体を構成するのに必要ではない成分も含まれているが、そうした余分な成分は生命の動的平衡の流れに乗ることができず、体内にたまっていつてしまうことがある。

ウ 鴨長明は「方丈記」の冒頭で生命論についてくわしく述べており、日本では中世のころから生命論の研究がさかんだったことがわかるが、機械化された現代においては当時の考え方が軽んじられるようになってしまった。

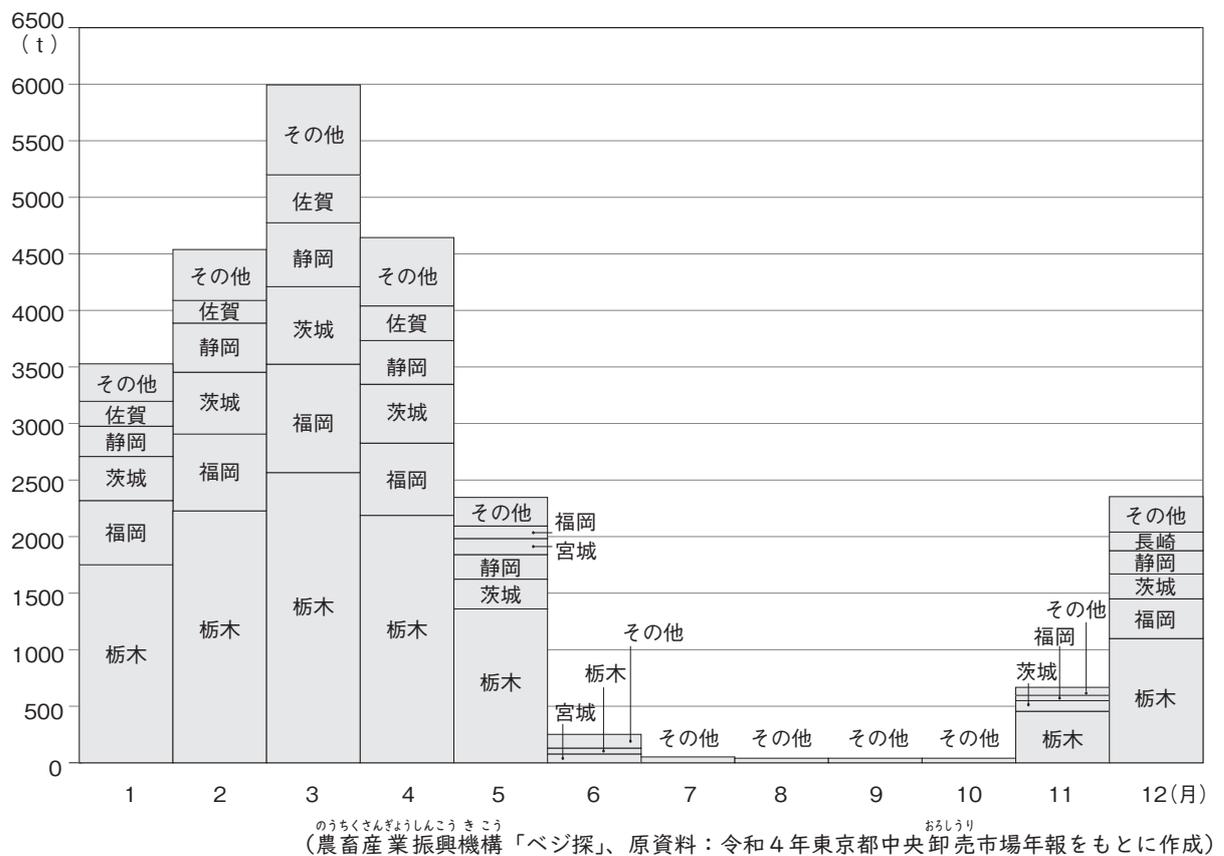
エ 人間が食物を取り込むと腸には膨大な量の腸内細菌が生まれるが、人体に有害な物質が入ってきたときには、腸内細菌が有害な物質にダメージをあたえて、共生関係が保てるように消化管内の環境を整えている。

3 ゆりさんとたろうさんは、いちごの生産について調べています。会話文を読んで、あとの問いに答えましょう。

ゆり：いちごといえば、埼玉県で作られた新しい品種の「あまりん」や「べにたま」がおいしいと評判だね。だけど、スーパーマーケットでは、県外で作られたいちごが多く売られているよね。東京都の市場でどの県のいちごが多く出回っているのか、月ごとの産地別の出荷量と価格の変化を調べて、【資料1】と【資料2】を見つけたよ。

たろう：ぼくは、大阪府の市場に出荷されたいちごを調べて、【資料3】を見つけたんだ。この【資料1】～【資料3】を関連づけて、いちごの出荷の特ちょうについて考えてみよう。

【資料1】 東京都の市場に出荷された月別・産地別のいちごの量（2022年）



【資料2】 東京都の市場に出荷されたいちごの平均価格（2022年）

（円・1kgあたり）

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1833	1533	1243	1140	981	1247	2064	2294	2469	2960	2181	2281

（東京都中央卸売市場資料をもとに作成）

4

問 1

問 2 (1)

(2) A

B

問 3 (1)

(2)

<hr/>
<hr/>
から。







令和7年度 適性検査Ⅰ 解答用紙

3

問1

問2①

②

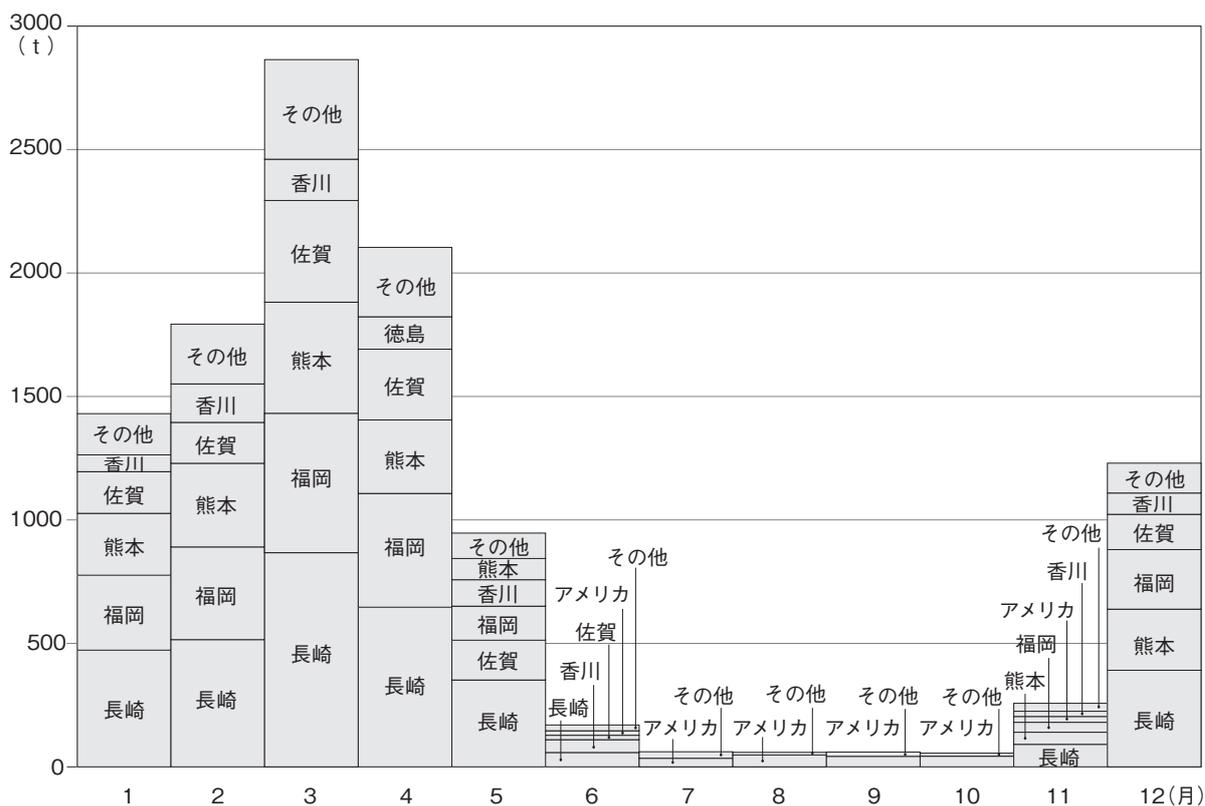
③

問3(1)①

②

(2)

【資料3】大阪府の市場に出荷された月別・産地別のいちごの量（2022年）



（農畜産業振興機構「ベジ探」、原資料：令和4年大阪市、大阪府中央卸売市場年報をもとに作成）

問1 【資料1】～【資料3】から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 東京都の市場も大阪府の市場も、市場に出荷されるいちごの量は、11月から5月にかけて増加し続け、7月から10月はとても少なくなる。
- イ 東京都の市場も大阪府の市場も、11月から5月までの各月に出荷されるいちごの量が最も多い県はそれぞれ同じで、どちらの県も、出荷している県のうち、各市場へのきよりが最も近い県である。
- ウ 東京都の市場に出荷されたいちごの平均価格は、市場に出荷されるいちごの量が大きく増加する12月から3月にかけてだんだんと下がっていき、その後、市場に出荷されるいちごの量が減ると価格は上がり始める。
- エ 東京都の市場と大阪府の市場に3月に出荷される福岡県産のいちごの量の合計は、同じ3月に大阪府の市場に出荷される長崎県産のいちごの量よりも多い。

たろう：いちごがどのように栽培されているのかを調べたよ。いちごには、土耕栽培、高設栽培、石垣栽培などの栽培方法があるんだ。

ゆり：なぜ、いちごにはさまざまな栽培方法があるのだろう。それぞれの栽培方法にはどのような特ちょうがあるのかな。

たろう：いちごの栽培方法の特ちょうを調べて、【資料4】のようにまとめてみたよ。

【資料4】いちごの栽培方法とそれぞれの特ちょう

土耕栽培		<ul style="list-style-type: none"> <li>○耕した土になえを植えて栽培する方法。</li> <li>○畑の土を盛り上げて栽培するが、いちごは草たけが低いので、<input type="text" value="①"/>。</li> <li>○根を張るための土が多いことで、こい味のいちごがとれるといわれている。</li> <li>○同じ面積で栽培する場合、高設栽培よりも多くのなえを植えることができるため、収かく量が多くなる。</li> </ul>
高設栽培		<ul style="list-style-type: none"> <li>○地面より高い場所で栽培する方法。そのため、<input type="text" value="②"/>。</li> <li>○地面にいちごがつかないので、衛生的で、病気になるにくい。</li> <li>○土づくりから始める必要がなく、温度や水、肥料などの栽培環境を整えやすい。</li> <li>○同じ面積で栽培する場合、土耕栽培よりも作業スペースを広くとる必要があり、収かく量が少なくなる。</li> </ul>
石垣栽培		<ul style="list-style-type: none"> <li>○丘の南斜面や、風あたりの少ない所に土を盛り上げてその南面に石やコンクリートブロックを積み上げ、その間に栽培する方法。</li> <li>○全国的にはあまり行われていないが、温暖な気候の静岡市久能地域などで行われている伝統的な栽培方法。</li> <li>○傾斜地で育てるため、<input type="text" value="③"/>。</li> <li>○土にあたるといちごがいたみやすくなるが、石垣栽培では、果実が土にあたるのを防ぐことができる。</li> </ul>

問2 【資料4】の ① ~ ③ にあてはまる内容として最も適切なものを、次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えましょう。

- ア 太陽の光が当たりづらかったり、収かくなどの作業では危険をとまなうことが多かったりするなど、栽培環境を整えることが難しい
- イ いちごが太陽の光をたっぷりと浴びることができ、熱が石に保温され夜も暖房だんぼうの役割を果たしている
- ウ 収かくなどの作業時にはひざを曲げたり、こしをかがめたりする姿勢で行う必要があり、体に負担がかかりやすい
- エ 収かくなどの作業が楽にできるだけでなく、収かくするときに、いちごがいたみにくい

ゆり：埼玉県にも、「いちごがり」といって、観光客などがいちごを自分で収穫して食べたり持ち帰ったりできる観光農園がたくさんあるね。観光農園について、【資料5】を見つけたよ。観光農園でいちごを商品として提供することの利点と、観光農園が埼玉県に立地することの利点について、農家の立場で考えてみようと思っているんだ。

たろう：この【資料6】、【資料7】、【資料8】が参考になると思ったんだけど、どうかな。

ゆり：ありがとう。これらの資料を見ると、観光農園が埼玉県に立地することの利点について考えることができるね。

### 【資料5】観光農園に取り組む\*農業経営体数が多い県（2020年）

順位	都道府県	農業経営体数
1	山梨県	560
2	長野県	482
3	千葉県	312
4	群馬県	263
5	神奈川県	238
6	埼玉県	226
7	山形県	213
	茨城県	213
9	北海道	207
10	兵庫県	186
全国計		5275

（農林水産省「農林業センサス」をもとに作成）

\*農業経営体……農産物の生産または農作業を行っていて、定められた規模以上などの規定にあった事業を行う者のこと。

### 【資料6】主な農産物の1人・10aあたりの作業別労働時間（2012年）

（単位：時間）

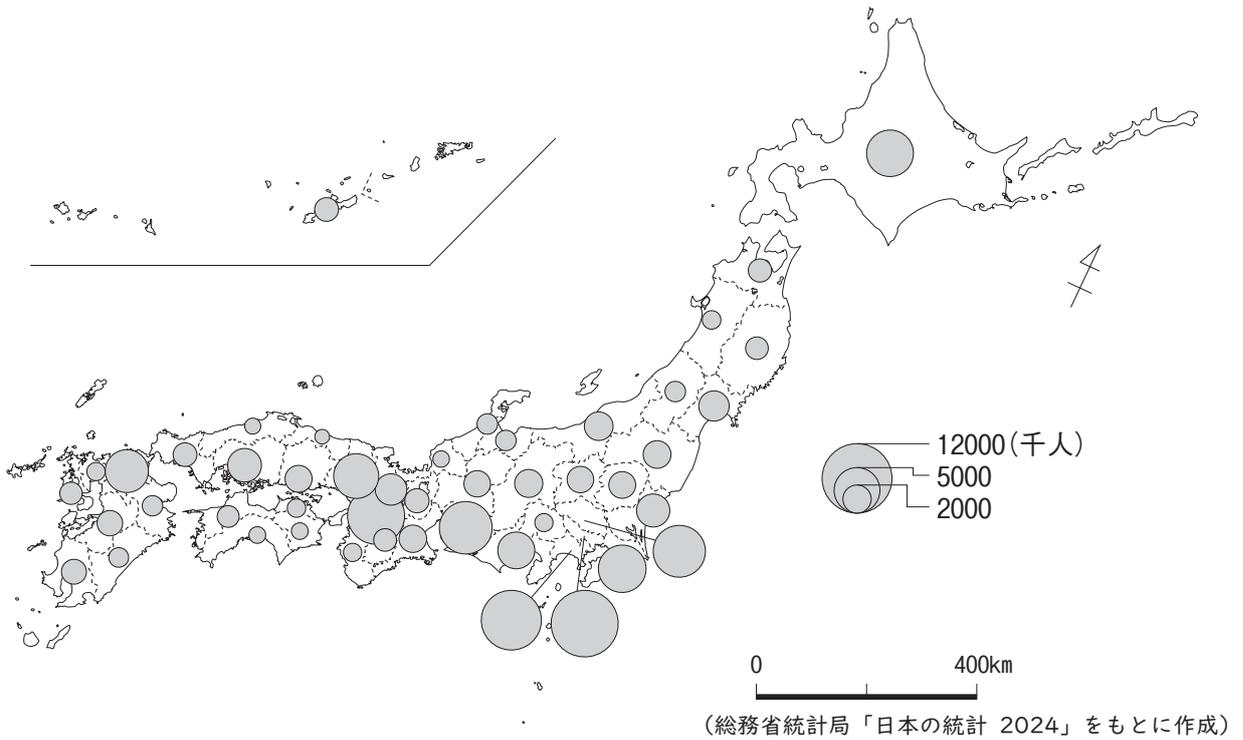
	農業生産にかかる 労働時間	収穫・*2調製作業時間	包装・荷造・運送 ・出荷作業時間
*1施設いちご	822.9	239.6	196.1
ぶどう	196.7	23.0	27.6
*1施設メロン	195.6	19.6	10.6
もも	134.9	25.0	14.3
りんご	133.9	23.5	13.2
みかん	101.9	34.3	16.5

（農林水産省「営農類型別経営統計」をもとに作成）

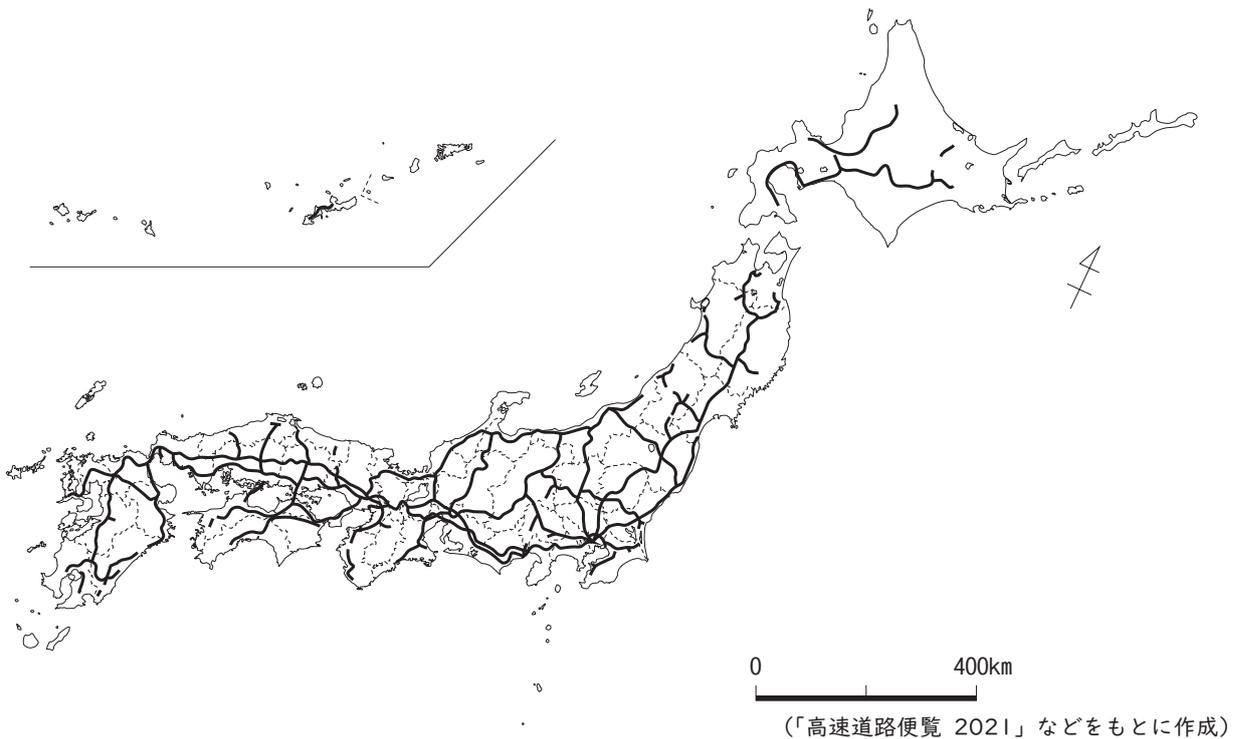
\*1 施設……ここでは、ビニールハウスなどの施設栽培のこと。

\*2 調製……農産物を収穫した後に、洗ったり葉を落したりすること。

【資料7】 都道府県別人口（2020年）



【資料8】 高速道路網<sup>もう</sup>（2020年）



問3 ゆりさんとたろうさんの会話文を参考にして、次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

(1) 【資料6】 からわかる以下のことについて、答えましょう。

- ① いちご農家の特ちょう
- ② いちご農家がいちごがりができる観光農園を営むことの利点

(2) 埼玉県で観光農園を営む利点について、【資料7】と【資料8】のそれぞれの内容にふれて書きましょう。

4 ゆりさんとたろうさんは先生とSDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」について話しています。会話文を読んで、あとの問いに答えましょう。

ゆり：「つくる責任 つかう責任」について調べていて、「家庭用電化製品など耐久消費財の使用年数がのびている」という記事を見つけたよ。データを比べることができる2005年以降で、平均使用年数がこれまででいちばん長くなったそうだよ。

たろう：家庭用電化製品がこわれにくくなり、買いかえる必要がなくなってきているのかな。

先生：家庭用電化製品の価格が上がっていることなどのえいきょうもあるようです。

ゆり：なるほど。平均使用年数はどれくらい伸びているのでしょうか。

先生：【資料1】を用意しました。

たろう：ありがとうございます。平均使用年数の変化の様子は、製品の種類によってもちがいます。【資料2】、【資料3】も見つけたので、この資料も参考に考えてみます。

【資料1】 主な耐久消費財の平均使用年数の変化

(単位：年)

	2005年	2010年	2015年	2020年	2024年
電気冷蔵庫	10.5	11.2	9.9	12.8	14.0
電気洗濯機	9.0	9.2	8.3	10.2	10.9
ルームエアコン	10.3	11.7	10.7	13.7	14.1
テレビ	9.4	9.7	7.4	9.7	10.7
デジタルカメラ	2.9	4.4	5.0	6.1	8.6
パソコン	4.3	5.5	5.8	7.1	7.6
*1 携帯電話	2.4	3.4	3.6	4.9	4.5

(内閣府「消費動向調査」をもとに作成)

【資料2】 主な耐久消費財の買いかえ理由 (2023年4月～2024年3月)

(単位：%)

	上位(高級)品目への移行	故障	住所変更	その他
電気冷蔵庫	11.3	65.3	6.1	17.3
電気洗濯機	8.0	77.5	4.0	10.5
ルームエアコン	10.8	70.8	4.0	14.4
テレビ	20.8	69.7	2.8	6.7
デジタルカメラ	35.3	58.8	*2 —	5.9
パソコン	23.3	56.1	0.7	19.9
*1 携帯電話	27.8	38.0	0.1	34.1

(内閣府「消費動向調査」をもとに作成)

\*1 資料1と資料2の携帯電話には、スマートフォンをふくむ。

\*2 表中の「—」は、あてはまる数値がないことを表す。

【資料3】 白物家電・黒物家電

白物家電：電気冷蔵庫・電気洗濯機・ルームエアコンなどの、生活に必要な家庭用電化製品。  
黒物家電：テレビ・デジタルカメラ・パソコン・携帯電話などの、趣味や娯楽に関する家庭用電化製品。

問1 【資料1】～【資料3】から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 白物家電の平均使用年数は2005年から2024年にかけてのび続けており、最近買いかえられた白物家電は、使用していた製品の故障が主な理由となっている。
- イ 2010年以降、最も平均使用年数が長いのはルームエアコンで、最近買いかえられた理由として最も多いのは、住所変更によるものである。
- ウ 黒物家電の平均使用年数が2005年から2024年にかけて短くなってきている理由は、新しい機能が加わった上位品目に買いかえる人が多いためである。
- エ 携帯電話の平均使用年数は2005年から2020年にかけて約2倍にのびたが、携帯電話は故障以外の理由で買いかえる人も多く、他の電化製品と比べると平均使用年数が短い。

たろう：電化製品については、社会科の授業で、電化製品のふきゅうの様子を学習しました。

電化製品がなかったころは、どんな生活をしていたのか興味があります。

先生：昔の生活の様子について話しているのですね。江戸時代の生活の様子については、ここに【資料4】がありますよ。

たろう：ありがとうございます。【資料4】の  は、1950年代に「三種の神器」といわれたある電化製品がふきゅうする前の生活の様子を示していますね。

先生：その通りです。

ゆり：江戸時代といえば、エコな時代だった、と聞いたことがあります。

先生：江戸時代は、3Rが徹底されていましてからね。この【資料5】が参考になりますよ。

ゆり：ありがとうございます。【資料5】から、ということが考えられますね。

先生：そうですね。江戸時代はものを大切に使っていたのですね。

#### 【資料4】江戸時代の生活の様子

ア



イ



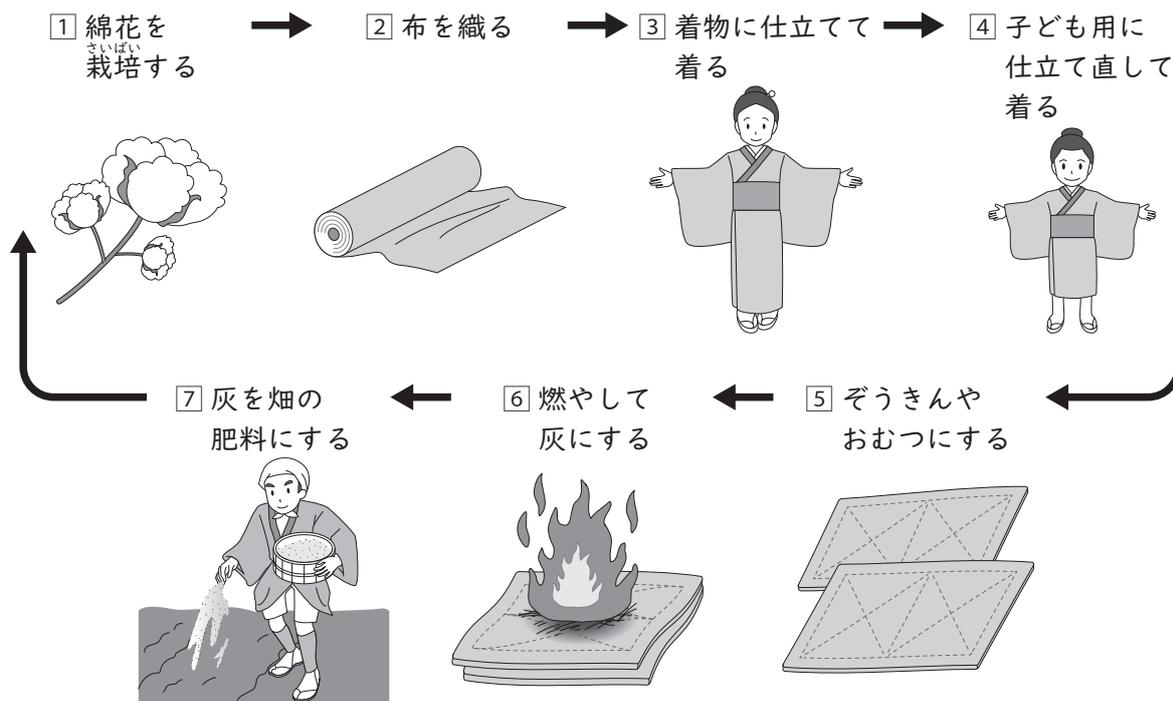
ウ



エ



【資料5】江戸時代の着物の利用



問2 次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

- (1) 会話文中の **あ** にあてはまるものを、【資料4】のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。
- (2) 会話文中の **い** にあてはまる内容を述べた次の文のAとBにあてはまる最も適切な言葉を、あとのア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えましょう。

江戸時代は、綿花からできる布を着物に仕立てたあと仕立て直して使い、さらに使い古した布をぞうきんにして使い、最後には布を燃やしてその灰を畑の肥料として使うなど、同じ布を何回もくり返し使う（ A ）や、ごみとなった布を資源として有効活用する（ B ）を行う循環型社会であった

ア リデュース      イ リユース      ウ リサイクル      エ リターン

たろう：「つくる責任 つかう責任」は、生産と消費のバランスに関する目標で、食品ロスの問題もこの目標に関連するね。食品ロスを減らすために、食品ロスの現状を、具体的に知りたいな。食品ロスを量以外の視点で考えると、問題の大きさがより伝わると思うんだ。

ゆり：そうだね。食品ロスに関する費用を考えてみるのはどうかな。

先生：それでは、この【資料6】をもとに考えてみましょうか。これは、「京都市食品ロスゼロプロジェクト」が公表しているデータです。生ごみ中の「食べ残し」と「手つかず食品」が「食品ロス」になります。

たろう：ありがとうございます。1世帯あたりで、「食べ残し」と「手つかず食品」の購入と処理に要する費用の合計は、年間約  になりますね。

先生：その通りです。

ゆり：ごみといえば、最近では、以前よりもごみの分別が徹底されていて、量も減ってきていると聞きました。

先生：そうですね。紙ごみやプラスチックのごみの分別も大切なのですが、分別を徹底すると生ごみがしめる割合が増えることになります。ごみ処理施設で余熱を利用して発電することを考えると、生ごみを減らすこととともに、生ごみの水切りをすることが、エネルギーを効率的に利用する上で大切だといえます。そのようにいえる理由を、【資料7】、【資料8】、【資料9】をもとに考えてみましょう。

### 【資料6】 1世帯（4人家族を想定）あたりの食べ物のむだ

#### ● 1世帯が1年間にはいきする「食べ残し」と「手つかず食品」の購入費用

1世帯・1日あたりの 燃やすごみの量 1.368kg	×	366日	×	燃やすごみ中 の生ごみの 割合 38.3%	×	生ごみ中の 「食べ残し」と 「手つかず食品」の 割合 35.8%	×	1kgあたりの 「食べ残し」と 「手つかず食品」の 購入にかかった費用 818円
----------------------------------	---	------	---	--------------------------------	---	--	---	--

= 56156.7... (円)

#### ● 「燃やすごみ」の処理費用（1tあたり）

収集・運搬 24934円	+	焼却 24830円	+	焼却残灰埋め立て 2581円
-----------------	---	--------------	---	-------------------

= 52345 (円)

#### ● 「食べ残し」と「手つかず食品」を処理する費用（食べきっていればかからなかった費用）

1世帯・1日あたりの 燃やすごみの量 1.368kg	×	366日	×	燃やすごみ中の 生ごみの割合 38.3%	×	生ごみ中の 「食べ残し」と 「手つかず食品」の 割合 35.8%	×	1kgあたりの ごみ処理費 52.345円
----------------------------------	---	------	---	----------------------------	---	--	---	-----------------------------

= 3593.55... (円)

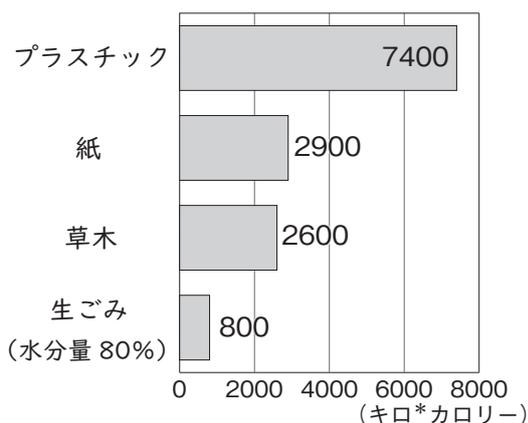
(京都市食品ロスゼロプロジェクトウェブサイトをもとに作成)

【資料7】京都市の家庭から出た燃やすごみの種類と量の変化

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
重 さ の 割 合 (%)	生ごみ	41.4	38.3	38.3	40.2	38.5	38.4
	紙類	31.2	31.8	31.6	28.5	31.5	32.9
	プラスチック類	11.3	11.2	12.3	12.7	12.2	11.6
	せんい類	4.7	6.2	6.0	7.5	6.3	6.0
	その他	11.4	12.4	11.8	11.2	11.5	11.0
年間量 (t)		186342	184076	183470	184401	180270	172742

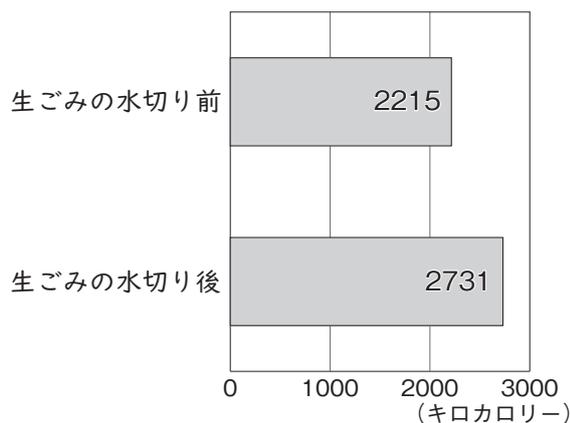
(京都市食品ロスゼロプロジェクトウェブサイトなどをもとに作成)

【資料8】1kgあたりの発熱量の例



(京都市食品ロスゼロプロジェクトウェブサイトをもとに作成)

【資料9】あるごみ処理施設における、燃やすごみの1kgあたりの発熱量



(埼玉県清掃行政研究協議会資料をもとに作成)

\*カロリー……熱量を表す単位のこと、「水1gの温度を1℃上げるのに必要な熱エネルギー」が1カロリーとして定められている。カロリーが高いほうが燃えやすい。

問3 次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

(1) 【資料6】の内容と会話文中の空らん  にあてはまる数を正しく示しているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 1世帯が1日にはいきする燃やすごみの量は約1.4kgで、 にあてはまるのは60000円である。

イ 1世帯が1日にはいきする生ごみの量は約1.4kgで、 にあてはまるのは60000円である。

ウ 1世帯が1日にはいきする燃やすごみの量は約1.4kgで、 にあてはまるのは52000円である。

エ 1世帯が1日にはいきする生ごみの量は約1.4kgで、 にあてはまるのは52000円である。

(2) 会話文中の———線部が大切な理由について、どのようなことが考えられますか。解答用紙の「から。」に合うように、【資料7】、【資料8】、【資料9】の内容にふれて書きましょう。

これで、問題は終わりです。

